平成24年度日本都市計画学会中国四国支部地域活動助成事業

岡山県内母子避難世帯を対象とする生活実態調査報告会

日時　平成25年2月10日（日）　13:30 ～ 15:30

場所　岡山市民会館　4階会議室

第一部　調査報告会

東日本大震災及び福島第一原子力発電所事故災害の影響による岡山県への避難者数は、中国四国・九州地方各県の中で最も多い。（2012年 12 月現在）

本調査は、避難世帯の中でも厳しい生活状況にあると想定される幼少児童を帯同する「母子避難世帯」を対象に、避難時とその後の生活、行政・民間の支援、地域社会との関わり等の実態をアンケートにより把握することを目的としています。母子避難世帯が見知らぬ土地で安心して生活を営み子供達が健やかに成育できるよう、地域社会全体で支援策の推進に取り組むことの重要性を提示します。

第二部　意見交換会

パート１．調査報告に関する質疑応答

パート２．意見交換会

（問題提起）

個々其々の事情を持つ避難者の自立を支援し子供達の健やかな成育のためには、公民が連携し協働した一体的な支援制度・体制の構築が求められる一方で、地域に馴染み自立した生活を送りたいという避難者の思いに対して、地域全体で支援し地元に溶け込む仕組みづくりが必要であると考えています。

路面電車「東山行」で「城下」停留所下車徒歩３分

岡山市北区丸の内２－１－１

ＴＥＬ 086-223-2169

岡山理科大学　建築学科　緒方研究室・松下研究室

問合せ先　086－256－9758（緒方研究室）